

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2023 vol.207

4月号

最後の最後まで
気持ちを込めて



**鵜殿保育所**

防災機能の強化や幼児保育の充実を図るため整備を進めていた「鵜殿保育所」が完成し、本年1月4日から新しい施設での保育を開始しました。

**人権啓発**

人権週間に合わせ主婦の店パシフィックマーケットで実施された街頭啓発では町人権擁護委員やカメリエンジャーが活動を行いました。

**ごみ分別アプリ**

ごみの分別方法の検索や収集日を確認することができ、ごみに関する情報の配信も行っています。

**巨大地震に備え、ワークショップを開催**

鵜殿地区を津波対策のモデルとし、住民同士でのワークショップを行い、班別の課題などを話し合いました。

重層的支援体制整備事業
重層的支援体制整備事業における令和5年度の取り組みについては、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業を実施します。本事業では、長期にわたりひきこもりの状態にあるなど、複雑化・複合化した支援ニーズを抱えながらも必要な支援を受けていない方や、地域住民とのつながりのなかで潜在的な相談支援が必要とされる方を把握し、本人と関わるための信頼関係の構築や、つながりの形成に向けた支援を行うなど、より丁寧

福祉医療施策については、国民健康保険加入未就学児が、新宮市内の医療機関を利用した場合における「窓口無料化」の実現に向け、現在、医療関係者と協議を行っています。実施時期については、本年9月の福祉医療費受給資格証の更新時期に合わせて開始であります。今後は、医療費をさらに18歳まで窓口無料化が拡大できるよう、医療機関などの関係者と調整を進めています。

令和5年度においても、事前防災行動計画（タイムライン）の機能向上を目指し、地区タイムラインのさらなる拡充及び津波避難体制の整備に取り組んでいます。今後は、医療費をさらに18歳まで窓口無料化が拡大できるよう、医療機関などの関係者と調整を進めています。

防災・減災対策について、は「人の命が一番」を基本に、災害における被災者ゼロを目指し、町民各々が「自分の命は自分で守る」という防災意識の醸成を図るとともに、地域コミュニティの防災力強化を目的として、自助・共助による地区自主防災組織の活動や町民防災会議の取り組みを進めています。

ワークやコードツールの導入などによる業務の効率化、働き方改革を進めていくとともに、ランサムウェアをはじめとする近年増大しているサイバー攻撃に備えるため、セキュリティ研修を実施するとともに、職員のパソコンやサーバにおける不審な挙動を検知し、監視通知するソフト（EDR）を導入するなどの情報セキュリティの強化を進めていきます。

防災・減災対策

職場環境においても、テレワークやコードツールの導入などによる業務の効率化、働き方改革を進めていくとともに、職員のパソコンやサーバにおける不審な挙動を検知し、監視通知するソフト（EDR）を導入するなどの情報セキュリティの強化をはじめとする近年増大しているサイバー攻撃に備えるため、セキュリティ研修を実施するとともに、職員のパソコンやサーバにおける不審な挙動を検知し、監視通知するソフト（EDR）を導入するなどの情報セキュリティの強化をはじめとする近年増大しているサイバー攻撃に備えるため、セキュリティ研修を実施

児童福祉施策
児童福祉施策については、「第3期紀宝町子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料として、令和5年度に、町民の皆様の子育て支援や少子化対策に関する生活実態などを

な働きかけを行っていきます。
生活困窮者支援については、伴うあらゆる課題などに柔軟に対応しながら、今後も紀宝町人権基本方針に沿って、町民一人ひとりの人権が尊重され、その個性や能力が發揮できる、誰ひとり取り残さない地域社会の実現に向け、取り組みを進めています。

人権施策
人権施策については、人権を取り巻く社会状況の変化に伴うあらゆる課題などに柔軟に対応しながら、今後も紀宝町人権基本方針に沿って、町民一人ひとりの人権が尊重され、その個性や能力が發揮できる、誰ひとり取り残さない地域社会の実現に向け、取り組みを進めています。

生活困窮者支援

は、三重県生活相談支援センターや町社会福祉協議会等の関係機関と連携を図りながら、就労支援や緊急時の食糧支援を行うなど生活困窮状態からの脱却のサポートを行っていきます。

今後もあらゆる災害に備え、タイムライン防災が紀宝町の文化となるよう充実を図つてていきます。

防車両の更新計画に基づき、紀宝町消防団第4分団で配備している水槽付き消防ポンプ自動車の更新を行っていきます。また、全国的にも消防団員の確保が厳しい状況であります。本町においては、近年、女性6名に入団していただきました。

スマートフォンを活用したごみ分別アプリについても、令和4年7月の導入から7か月で595人の皆様にご利用いただいているところであり、引き続き登録者の拡大に努めています。

また、分別説明会の開催やスマートフォンを活用したごみ分別アプリについても、令和4年7月の導入から7か月で595人の皆様にご利用いただいているところであり、引き続き登録者の拡大に努めています。

環境衛生施策については、は、もとより、ごみの減量化はもとより、分別収集及び資源化の取り組みが進められておりますことに対し、深く感謝を申し上げます。令和4年4月から12月のごみ排出量は、前年同時期と比較いたしまして16t減の2,317t、資源化率が前年比で約0.3%増加し約30%でした。

ます。

また、避難所における感染症対策を含めた医療・救護体制を構築し、災害時に広く周知を図りながら取り組みを強化していきます。

環境衛生施策については、まちづくりに努めます。

子育て支援
子育てに関する相談支援については、専門的な相談と継続的な支援を実施する「紀宝町子ども家庭総合支援拠点」において、紀州児童相談所等の専門機関、子育て関連機関、小・中学校及び町教育委員会と連携し、町全体で子どもを

守るために協力体制を強化しており、今後も引き続き、保護者への相談支援の充実を図ることとともに児童虐待防止等に迅速に対応していきます。

保育所施策については、例年各保育所において「保育所に関する利用者アンケート調査」を実施し、保護者の皆様からいただきました貴重なご意見等を踏まえ、「保育所保育指針」に示されている「幼稚期の終わりまでに育つほしい姿」を中心据えた教育・保育、及び各小学校との連携を図る各種の事業を展開しています。

また、少子化等の現状や保育所の課題等については、保育所保護者等で組織する「紀宝町立保育所のあり方検討委員会」において協議を進めています。

可燃ごみの処理について可燃ごみ減量化を目的とした「生ごみ処理容器購入費補助金」の積極的な活用を推進し、ごみの減量化・資源化に取り組んでいます。

また、分別説明会の開催やスマートフォンを活用したごみ分別アプリについても、令和4年7月の導入から7か月で595人の皆様にご利用いただいているところであり、引き続き登録者の拡大に努めています。

環境衛生施策については、は、もとより、ごみの減量化はもとより、分別収集及び資源化の取り組みが進められておりますことに対し、深く感謝を申し上げます。令和4年4月から12月のごみ排出量は、前年同時期と比較いたしまして16t減の2,317t、資源化率が前年比で約0.3%増加し約30%でした。

環境衛生施策については、まちづくりに努めます。

環境衛生施策については、まちづくりに努めます。

障がい者支援施策
障がい者支援施策について、は、令和5年度において障害者基本法に基づき、本町にお

いては、保護者の就労支援・子育て支援の充実に努めています。

放課後児童クラブ事業については、保護者の就労支援・子育て支援の充実に努めています。

守るために協力体制を強化しており、今後も引き続き、保護者への相談支援の充実を図ることとともに児童虐待防止等に迅速に対応していきます。

育児支援については、子育て支援センターや図書館の複合施設「紀宝はぐくみの森」において、子育て支援センター事業と読書活動を組み合わせるなど充実を図っています。委託先の町会員講習会を引き続き開催するなど、地域で子育てを支援するなど、地域で子育てを支援できる体制のさらなる強化を図っています。

水道事業については、中長距離に、単独浄化槽からの設置替え・配管補助制度の利用促進を行つとともに、若者の定住を進めるための設置分担金の軽減補助についても継続して実施し、水環境の保全に取り組んでいます。

水道事業については、中長距離に、単独浄化槽からの設置替え・配管補助制度の利用促進を行つとともに、若者の定住を進めるための設置分担金の軽減補助についても継続して実施し、水環境の保全に取り組んでいます。

水道事業については、中長距離に、単独浄化槽からの設置替え・配管補助制度の利用促進を行つとともに、若者の定住を進めるための設置分担金の軽減補助についても継続して実施し、水環境の保全に取り組んでいます。



サイエンススクール

さまざまな実験を通して、科学の不思議さにふれ、親しみを持つてもらえるようにサイエンススクールを開催しています。



サマースクール

長期休業中に児童が自主的、主体的に学習に取り組む姿勢の育成と1人ひとりに応じた学習の支援を行っています。



中能登町との交流

姉妹町である石川県中能登町とは、町祭での物産販売や教職員同士の交流など、引き続きさまざまな交流を図っていきます。



電子黒板を活用した授業

GIGAスクール構想によりすべての普通教室に電子黒板等が整備され、さまざまな授業で活用されています。

国が毎年実施する「全国学力・学習状況調査」においては、年によって多少の変化はあるものの、ほぼ全国平均並みの結果が出ています。今後も「紀宝町学力向上推進協議会」を核として、すべての子どもたちが学ぶ喜びを実感し、遊びに向かう姿勢の向上と、学力向上、そしてより豊かな遊びを保障するため、取り組みを継続していきます。

二十歳を祝う会

イエンススクール」を開催し、科学への興味・関心をより一層高めていきます。

イエンススクール」を開催し、科学への興味・関心をより一層高めていきます。

各種活動における、学校と地域、保護者との連携については、各小・中学校区に設置した「学校運営協議会制度」を活用し、ともに連携・協働するなかで、子どもたちの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校」づくりを進めています。

町監査委員に

かわらだのりやす

川原田 規泰氏が選任されました

2月16日に開催された令和5年第1回紀宝町議会臨時会において、町議会議員から選ばれる監査委員として、川原田規泰氏が選任されました。

任期は、令和5年2月16日から議員の任期である令和9年2月9日までの4年間です。

▶詳しくは、役場総務課（☎ 33-0333）までお問い合わせください。



利便性の向上に向け

町民バスの路線が「Google マップ」で検索可能に

町内の移動手段の1つである町民バスは、利便性向上に向け、「Google マップ」で路線検索が可能になりました。

パソコンやスマートフォンなどから「Google マップ」アプリを起動し、現在地または乗車したい場所から目的地までの経路検索を行うと、

一番近いバス停から目的地までの利用路線と乗降時刻が表示されます。

町民バスを利用する際は、ぜひご活用ください。

▶詳しくは、役場企画調整課（☎ 33-0334）までお問い合わせください。



子どもたちが豊かな環境のなかで教育を受けられるために

町内の教育機関などでベルマークを集めています

町内の教育機関などでは、教育環境の改善に役立てるため、ベルマークを収集しています。

これまでに集めたベルマークで、一輪車や掃除機、CDラジカセなどの教材や備品・図書を購入しました。

以下の教育機関などでベルマークを回収していますので、ご協力をお願いします。

【回収場所】

まなびの郷 うどの幼稚園
相野谷中学校 相野谷小学校



※回収方法などは、各回収場所にてご確認ください。

ベルマークで交換した一輪車

◆ベルマーク運動とは

ベルマーク運動はすべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたいという願いから、1960年に始まりました。

協賛会社の対象商品についているベルマーク1点を1円で換算して、教材や備品と交換できます。

さらに、交換したものの代金の10%がベルマーク財団に援助金として寄付され、その援助金で災害被災学校や特別支援学校などの援助をしています。

ベルマーク運動には、「自分たちの教育環境づくり」と「教育援助」という2つの機能があります。

▶詳しくは、町教育委員会（☎ 33-0341）までお問い合わせください。

投票は明るい未来を築くかぎ

4月9日は、三重県議会議員選挙の投票日です

今回の三重県議会議員選挙からは、これまでの「熊野市・南牟婁郡選挙区（定数2人）と「尾鷲市・北牟婁郡選挙区（定数2人）」が合区され、「東紀州選挙区（定数3人）」として選挙を行います。

※東紀州選挙区：尾鷲市・熊野市・紀北町・御浜町・紀宝町



◆投票できる方

【年齢要件】紀宝町の選挙人名簿に登録された平成17年4月10日以前に生まれた方

【住所要件】令和4年12月30日以前から、引き続き3か月以上、紀宝町に住民登録されている方

◆投票日および投票時間

投票日当日は、各投票所とも午前7時から投票できます。投票所により閉鎖する時刻が異なりますので、ご注意ください。

投票区	投票所の名称	投票時間
第1	桐原生活改善センター	午前7時～午後6時
第2	高齢者生産活動センター(平尾井)	午前7時～午後7時
第3	大里多目的集会施設	午前7時～午後7時
第4	高岡防災センター	午前7時～午後7時
第5	鮎田構造改善センター	午前7時～午後7時
第6	北檜枝多目的集会施設	午前7時～午後6時
第7	旧矢渕中学校浅里分校	午前7時～午後6時
第8	中村多目的集会施設	午前7時～午後7時
第9	成川生活改善センター(下地)	午前7時～午後7時
第10	神内構造改善センター	午前7時～午後7時
第11	上野農事集会所	午前7時～午後7時
第12	井田公民館	午前7時～午後7時
第13	鵜殿地域交流センター	午前7時～午後7時

◆期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない方は、「期日前投票」ができます。

【期間】4月1日（土）～4月8日（土）

午前8時30分から午後8時まで

【場所】鵜殿地域交流センター

◆不在者投票

入院または施設に入所されている方、身体に重度の障がいのある方、仕事や学校などで町外に住んでいる方は、以下のとおり「不在者投票」ができます。

【病院や施設での不在者投票】

指定された病院や施設に入院（入所）中の方は、その施設内で投票することができます。院長または施設長にお申し出ください。

【郵便による不在者投票】

身体に重度の障がいのある方で、要件を満たして「郵便投票証明書」の交付を受けた方は、自宅で投票することができます。

【滞在地での不在者投票】

紀宝町に住所があり選挙人名簿に登録されている方のうち、町外に滞在している方は、事前に請求をすれば、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で投票することができます。

◆投票所入場券の発送

投票所入場券は、住民登録がある住所へ発送します。住民登録と現住所が異なる方は、入場券が届かない場合があります。また、投票所入場券がなくとも、選挙人名簿に登録があり、当日選挙権があれば投票できます。

◆開票の日時・場所

【日時】4月9日（日）午後8時10分から

【場所】紀宝町生涯学習センター「まなびの郷」

▶詳しくは、紀宝町選挙管理委員会（役場総務課内☎ 33-0333）まで、お問い合わせください。

Information 役場環境衛生課

愛犬のためにあなたができること

狂犬病予防注射と畜犬登録のお知らせ

犬を飼っている方は、狂犬病予防法により、その犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが義務づけられています。

令和5年度の狂犬病予防注射、および畜犬登録を右記のとおり実施しますので、この機会にご利用ください。また、犬の死亡、飼い主の住所・氏名が変わったなど登録事項が変更になったときは、届け出をお願いします。

◆対象 生後91日以上の飼い犬

◆料金 (1頭あたり)

【登録済の犬】 3,400円

(注射料2,850円+注射済票550円)

【未登録の犬】 6,400円

(注射料など3,400円+登録料3,000円)

※なるべくおつりのいらないよう、ご用意ください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

◆狂犬病予防注射実施日時

日程	時 間	場 所
4月12日(水)	8:50～9:05	桐原生活改善センター
	9:15～9:20	阪松原生活改善センター
	9:30～9:40	平尾井生産活動センター
	9:55～10:05	大里多目的集会施設
	10:20～10:25	旧JA高岡出張所前県道
	10:40～10:50	鰐田構造改善センター
	11:10～11:15	北桧杖多目的集会施設
	11:30～11:35	旧JA浅里出張所
	13:10～13:30	就業改善センター(旧役場分庁舎)
	13:40～14:10	飯盛多目的集会施設
	14:20～14:50	神内構造改善センター
	9:10～9:30	町民バス駐車場(下り場)
	9:40～10:10	井田公民館
4月13日(木)	10:25～10:55	上野農事集会所(つどい館)
	11:10～11:30	鶴殿長谷集会所
	13:10～13:50	鶴殿駅自転車置場
	14:00～14:25	役場本庁舎裏

Information 役場総務課

「紀宝町個人情報の保護に関する法律施行条例」を制定

個人情報保護制度が変わります

個人情報の保護に関する法律が改正され、地方公共団体などの個人情報保護制度についても、4月1日から改正後の法律（以下「法」という。）が適用されます。

これに伴い、町では「紀宝町個人情報保護条例」を廃止し、新たに法の施行に必要な事項を規定する「紀宝町個人情報の保護に関する法律施行条例」を制定しました。

現在の個人情報保護制度と新たな制度では、町の個人情報の保護水準が変わることはありません。引き続き、個人情報の適正な取扱いに努めていきます。

◆個人情報保護制度の主な見直し内容

・自己情報の開示請求

現在と同様、本人のほか、法定代理人や本人の委任による任意代理人による請求が可能です。

・開示請求にかかる手数料など

現在と同様、開示請求にかかる手数料は無料とし、写しの交付時にコピー代などを負担していただきます。

・自己情報開示決定などの期限

法は請求日から30日以内に決定する旨を定めており、町ではこの期間内において速やかに決定を行なうよう努めます。

・個人情報ファイル簿の作成・公表

1,000人を超える方の個人情報を取り扱うファイルについて、新たに個人情報ファイル簿の作成・公表を行ないます。

・個人情報保護委員会による監視

国の機関である個人情報保護委員会は、個人情報の適正な取扱いを確保するために必要な場合は、町に対して実地調査などを行なうことができます。

▶詳しくは、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。

Information 町教育委員会

子どもたちが安心して学べる環境づくりを支援します

ご存知ですか？「就学援助費」制度



◆対象者

経済的な理由により生活が困窮していると認められる児童・生徒の保護者

◆申込方法

小・中学校および町教育委員会に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、学校へ提出

◆申込期限

4月28日(金)
▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

就学援助費制度とは、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒について、学用品や学校給食費、修学旅行費などの費用の全部または一部を援助する制度です。

小・中学校に在学中、または今春入学する児童・生徒のご家庭で、受給を希望される方は、町教育委員会まで申請してください。

なお、すでに新入学児童生徒学用品費を受給されている方も忘れずに申請してください。

Information 役場総務課

まちのために、一緒に働きませんか

紀宝町フルタイム会計年度任用職員（一般事務）を募集

◆職種

一般事務

◆採用人員

1名程度

◆採用予定日

令和5年6月1日

◆受験資格

- ①昭和58年4月2日以降に生まれた方
- ②令和5年3月1日現在において、受験者本人が紀宝町に住所（住民登録）を有する方
- ③地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

◆受付場所

紀宝町役場総務課 紀宝町鶴殿324番地

◆申込方法

役場総務課窓口、または町ホームページにて募集要項および申込書兼履歴書を入手し、必要書類を持参または郵送にて提出してください。

◆受付期限

4月13日(木)まで（土・日曜・祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで。郵送の場合書留とし、4月13日(木)午後5時15分必着。）

◆試験の日時、会場

【日時】4月23日(日)午前9時開始

【会場】役場本庁舎

【内容】筆記試験（択一式）、作文試験、面接試験
▶受験の提出書類や給与、服務など、詳しくは役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。

Information 町教育委員会

指定文化財を含む 24 件の文化財を解説

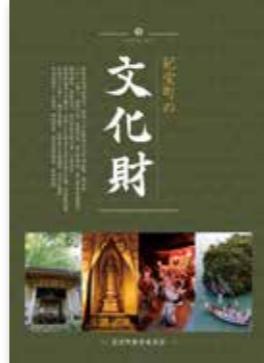
冊子「紀宝町の文化財」を発刊

紀宝町内には、有形民俗文化財や無形民俗文化財など、地域で受け継がれてきたさまざまな文化財が存在しています。現在町内には、国指定 3 件、県指定 2 件、町指定 13 件の計 18 件の指定文化財があります。町教育委員会は今回、その指定文化財に 6 件の文化財を加え解説した冊子「紀宝町の文化財」を発刊しました。

写真をふんだんに使い、それぞれの個別解説に加え、その文化財がどこにあるのかを示したマップも付いています。町内の貴重な文化財に

対する理解や関心を高める機会としてご活用ください。

冊子は、生涯学習センター「まなびの郷」のほか、町教育委員会、町立図書館、ふるさと資料館でも無料配布します。ぜひご覧ください。



▶詳しくは、生涯学習センター「まなびの郷」(☎ 32-0241)までお問い合わせください。



Information 役場企画調整課

表情豊かな LINE スタンプ全 40 種類

カメレンジャーが LINE スタンプに

町は、紀宝町公式キャラクター「紀宝戦隊カメレンジャー」の LINE (ライン) スタンプを作成し、販売を開始しました。

スタンプの種類は、「いいね」や「おはよう」、「おつかれさま」など全 40 種類。カメレンジャーの 5 人がいろんな表情を見せてくれます。

全 40 種類(1 セット)を 50 コイン(120 円相当)で購入できます。売上金の一部は町の収入として、地域振興等に活用させていただきます。

購入方法は、LINE STORE で「カメレンジャー」と検索するか、左記の QR コードから LINE STORE にアクセスしてください。



▶詳しくは、役場企画調整課 (☎ 33-0334) までお問い合わせください。



Information 役場福祉課ほか

子育て、介護などの業務が対象

オンライン申請が利用できます

町では、行政手続きにおける利便性の向上を図るために、オンライン申請の取り組みを進めており、4月からマイナポータルから子育てや介護などの各種手続きが申請できます。

【必要なもの】

- ・電子証明書が有効なマイナンバーカード
- ・マイナンバーカードが読み取れるスマートフォンまたは IC カードリーダーを備えたパソコン
- ・手続きに応じた添付書類

【利用方法】

マイナポータルサイト (<https://myna.go.jp/>) からログインし、手続きします。



オンラインで
いつでも
どこでも
申請できます♪

添付書類は
写真を撮って
データを送付！

◆オンライン申請ができる手続き一覧

子育て関係

No	制度名	手続き
1		児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
2		児童手当等の額の改定の請求及び届出
3		氏名変更／住所変更等の届出
4		受給事由消滅の届出
5	児童手当	未支払の児童手当等の請求
6		児童手当等に係る寄附の申出
7		児童手当に係る寄附変更等の申出
8		受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
9		受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
10		児童手当等の現況届
11		支給認定の申請
12	保育	保育施設等の利用申込
13		保育施設等の現況届
14	児童扶養手当	児童扶養手当の現況届の事前送信
15	母子保健	妊娠の届出

介護関係

No	制度名	手続き
16		要介護・要支援認定の申請
17		要介護・要支援更新認定の申請
18		要介護・要支援状態区分変更認定の申請
19		居住(介護予防)サービス計画作成(変更)依頼の届出
20		介護保険負担割合証の再交付申請
21	介護保険	被保険者証の再交付申請
22		高額介護(予防)サービス費の支給申請
23		介護保険負担限度額認定申請
24		居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請
25		居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請
26		住所移転後の要介護・要支援認定申請

オンラインで完結する手続きとオンライン申請後に添付書類の提出や後日窓口に訪れる必要がある手続きがあります。詳しくは、ぴったりサービス内で手続きに必要な添付書類や手続き方法などをご確認ください。

▶詳しくは、手続き 1～14・16～26 は役場福祉課 (☎ 33-0339)、15 は役場みらい健康課 (☎ 33-0355) まで、お問い合わせください。

単独浄化槽・くみ取り式便所からの入替に補助金があります

配管工事費・撤去費に一部補助をします

町では、年数が経過し老朽化している単独処理浄化槽や、くみ取り式便所から町営浄化槽への設置替えを進めため、浄化槽までの配管費用や、単独処理浄化槽の撤去費用を補助することで、より一層の整備促進を図っています。



剪定したみかんの樹を移植



町営浄化槽のここがポイント!!

補助金を活用して入れ替えを!

配管工事費や単独処理浄化槽の撤去費への補助は、町営浄化槽を設置いただくことが前提です。

浄化槽の設置入れ替えを検討されている方は、これらの補助金を有効に活用して浄化槽整備にご協力ください。

補助金について詳しくは、環境衛生課までお問い合わせください。

推進策の一つとして単独処理浄化槽からの設置替えを行う際には、単独処理浄化槽の撤去工事費に対して9万円を上限に補助を行い、また浄化槽までの配管工事費に対して6万円を上限に補助を行うことで、町営浄化槽のさらなる設置促進に努めています。

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎ 33-0338) までお問い合わせください。

グリーンカーテンを
作ろう!

シリーズ ストップ地球温暖化 その154

家庭ができる温暖化対策

~できることから始めよう~

今月のテーマ ゴーヤの苗

【申込】窓口、電話などで、氏名、住所、電話番号、数量をご連絡ください。
※1世帯6つまでです。
【配布】5月中旬～下旬を予定しています。申し込みされた方には後日連絡します。
【申込期間】4月3日(月)～27日(火)

▼申し込みなど、詳しくは役場環境衛生課 (☎ 33-0338) まで。

ごみは資源のコーナー

春の家庭用粗大ごみ 戸別訪問収集がはじまります！

4月中旬から6月にかけて、家庭用粗大ごみの戸別訪問収集を行います。地区によって、申込期限や収集日が異なります。期限厳守のうえ申し込んでください。

詳しくは、今月号に折り込んでいる「家庭用粗大ごみ戸別訪問収集について」をご覧ください。

ポイント♪

粗大ごみを出す際には、「粗大ごみ」と大きく張り紙し、当日8時30分まで、玄関前など分かりやすい場所に置いてください。

ごみのお兄さん
カズヤスくん

— 役場環境衛生課 (☎ 33-0338) —



Local Cooperator

地域おこし協力隊
北出

地域おこし協力隊活動日誌 vol.71

元気なみかんにするため移植を実施！

2月下旬、田代パイロットの体験園地にて、みえ紀南一号（味一号）という品種のみかんの樹を移植しました。

移植する理由は、より日当りのよい場所へ移すため、また、そうか病という柑橘の病気にかかっていたので、枝葉を全て除去し、樹を元気にしたかったからです。

まず、樹の剪定を行いました。剪定ではそうか病に感染てしまっている部分を全て取り除き、理想とする樹の形を想像して、将来その形へ育てることができそうな部分まで切り戻しを行いました。

次に、樹の周りの根をスコップで切り、油圧ショベルで掘り上げ、根の痛んだ部分を剪定バサミで取り除き、あらかじめ掘っておいた植穴へ運びました。植穴は、樹の根の形に調整し、樹間と列間を水糸や目視で確認してから、土やたい肥を混ぜつつ樹にかぶせていきました。その後、樹の剪定箇所に殺菌剤を塗りました。

最後に、地盤を固めるために、水をやりながら、

紀宝警察署 からのお知らせ

G7三重・伊勢志摩 交通大臣会合について

今年は、広島県でG7広島サミットが開催されますが、三重県においても6月16日から18日までの間、G7三重・伊勢志摩交通大臣会合が開催されます。

開催期間中は県内各地で交通規制などが実施され、混雑が予想されます。交通混雑緩和にご理解とご協力をお願いします。



— 紀宝警察署 (☎ 33-0110) —

Police

Resources

Eco

ゴーヤの苗を配布します。

家庭ができる温暖化対策

~できることから始めよう~

今月のテーマ ゴーヤの苗

【申込】窓口、電話などで、氏名、住所、電話番号、数量をご連絡ください。
※1世帯6つまでです。
【配布】5月中旬～下旬を予定しています。申し込みされた方には後日連絡します。
【申込期間】4月3日(月)～27日(火)

▼申し込みなど、詳しくは役場環境衛生課 (☎ 33-0338) まで。



今日は堀内和美保健師

がん検診を受けましょう

がんによる死亡者は、昭和56年に脳血管疾患による死亡者数を抜いてから、日本人の死因の第1位であるとともに、日本では国民の2人に1人が「がん」になり、およそ3人に1人ががんで亡くなっています。

がんは完全に予防することができない病気です

がんは、食生活の見直しや禁煙、運動不足の解消などによつて、なりにくくなる（予防）ことができる病気です。



しかし、それらを心がけていとも、がんに「ならないよう」になることはできません。そのため、早期発見、早期治療が重要です。

町では年に1回、20歳以上の人を対象に、各種がんの集団検診を受けるためには、今月号の折り込みチラシを確認のうえ、希望するがん検診の予約をしてください。年間を通しての受診予約が可能で、予約開始日は4月24日（月）です。早期発見のためにも、ぜひ検診の予約をしてください。

Health

するようにしてください。「まさか自分が」という思いもあり、精密検査を受けることは、勇気がいると思いません。しかし、「症状がない」「健康だから」といった理由で精密検査を受診しないことは危険なことです。大腸がんの内視鏡による精密検査で、早期にがんが見つかった場合、小さながんであれば検査時に摘出できます。発見されても治療に結びつかず、手遅れになってしまいます。発見された場合、がんが早期にがんが発見されれば、身体的にも経済的にも負担が軽く済みます。

▼詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）までお問い合わせください。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ チェアエクササイズ	5・12・26日 まなびの郷 午前9時15分～10時15分
◆ まちかどエクササイズ	7・14・21日 大里多目的集会施設 午前9時15分～10時15分
◆ スポーツボイス(しっかりコース)	5・12・26日 まなびの郷 午前10時30分～11時30分
◆ スポーツボイス(ゆったりコース)	7・14・21日 神内福祉センター 午前9時15分～10時15分
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング	4・18日 まなびの郷 午前9時30分～10時30分 午前10時45分～11時45分
①5・19日 ②12・26日	ピーアップ新宮 午前11時～午後3時

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	6日 鶴殿地域交流センター 午前9時30分～10時30分 午前10時30分～11時30分
13日 中村多目的集会施設	午前10時～11時
19日 下地生活改善センター	午前10時～11時
20日 平尾井生産活動センター	午後1時30分～2時30分
26日 鮎田構造改善センター	午前10時～11時
27日 井田公民館	午前10時～11時
◆スマイルヨガ	12・19・26日 はぐくみの森
13・20・27日 まなびの郷	午前10時～11時
14・21・28日 鶴殿福祉センター	午前10時～11時

※全事業要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）まで。

料理作成：きょう食の会



Cooking

楽しい、おいしい
簡単料理♪ その186

今日のお料理
素材の味を活かして♪

新じゃがのり塩バター

One Point Advice
新じゃがは“皮ごと”がおいしい♪

エネルギー（1人分）：約138kcal
塩分：約0.3g



今日のお料理

素材の味を活かして♪

新じゃがのり塩バター

今日は新じゃがのり塩バターのご紹介です。素材を活かすために味付けはシンプルに塩のみで、ほんのり青のりとバターの香りが食欲をそそるレシピです。新じゃがは皮ごと食べられるので、皮はむきずに調理しましょう。

また、じゃがいもに含まれるビタミンCは熱に強いので、皮をむいたり、小さく切るほどで見る際に損失してしまうため、丸ごと茹でるか、電子レンジがおすすめです。



管理栄養士

島 博子

【材料（3人分）】

新じゃがいも	… 小さめ5個 (約400g)
バター	… 10g
油	… 小さじ1
青のり	… 小さじ1/2
塩	… 小さじ1/8

Cooking

【作り方】

- ① じゃがいもはきれいに洗う。皮はむきずに、食べやすい形に切る。小さい場合は、そのままか半分に切る（大きめがおすすめ）。
- ② 耐熱皿に入れ、500Wで5～6分加熱する。
- ③ フライパンにバターと油を入れて火にかけ、②を入れて焼き色を付ける。
- ④ ③に青のりと塩を振り、全体になじんだら火を止める。

子どもとお母さん（会場 鶴殿福祉センター）

日	内容と開催時間
3日	4か月児健診 午前9時～
11日	10か月児健診 午前9時30分～11時
13日	1歳8か月児健診 午前9時～
20日	2歳児歯科健診 午後1時15分～

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）まで。

日	内容と開催時間
14日	育児相談 午前10時～11時
28日	育児相談 午前10時～11時

Calendar

Health April Calendar

4月の健康カレンダー

4月の休日救急当直医

日	病院名	診療科目
2日	原田 医院	☎ 0597(88)0035 内科
	かじの内科クリニック	☎ (38)8010 内科
9日	島崎 整形外科医院	☎ 0597(89)3739 整形外科
	すずきこどもクリニック	☎ (28)0111 小児科
16日	尾呂志 診療所	☎ 0597(4)1014 内・外科
	みね内科クリニック	☎ (22)5551 内科
23日	大石産婦人科医院	☎ 0597(89)1717 産・婦人科
	新谷クリニック	☎ (23)2226 外科
29日	協立内科外科医院	☎ 0597(89)5035 内・外科
	相野谷 診療所	☎ (34)0011 内科
30日	真砂小児科	☎ (29)7313 小児科

※変更する場合がありますので、事前に電話連絡のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）にご相談ください。



ホース格納庫の場所を確認する児童生徒たち

Town topics
2 / 20

生演奏に酔いしれるひと時

③子育て支援センターで音楽演奏会を開催

子育て支援センターは3月1日、健康文化の会「音楽部」の後援のもと、紀宝町・新宮市の音楽家グループである「ブレス・ユー」を招き、音楽演奏会を開催しました。

これは子どもたちに楽器の生演奏を聴いてもらうことや、子育てする保護者の方にリラックスしてもらおうと開催したもので、36組の親子が参加しました。

演奏会では「エリーゼのために」などのクラシック音楽のほか、「アンパンマンマーチ」や「さんぽ」など、子どもたちに馴染みのある曲も演奏され、親子たちは、手を叩きながら、フルートやピアノ、チェロ、アイリッシュハープの演奏を楽しんでいました。



01. 「ブレス・ユー」のみなさん。
02. 演奏に合わせて手を叩く親子たち。

Town topics
3 / 1

地域住民の笑顔あふれる交流の場に

④年ぶりの社協つれもてまつり

社協つれもてまつり実行委員会は2月26日、町福祉センターで「第14回社協つれもてまつり」を開催しました。

これは地域ボランティアや各団体が協力し合い、福祉の笑顔が広がることを目的として毎年行われていましたが、新型コロナウイルスの影響で今回は4年ぶりの開催となりました。

すずきまさか先生による「ピカッと解決スマートSDGs」実験ショーでは、実験が行われると「色が変わった」「すごい」など歓声があがり、楽しみながら地球温暖化についての学びを深めていました。

また、会場内には体験ブースやフリーマーケットなどがオープンし、幅広い年代の来場者が楽しいひと時を過ごしていました。



01. 実験に参加する子ども。
02. ゲームに挑戦する来場者。

02

Town topics
2 / 26

危険箇所を地域住民に説明

⑤相野谷小・中合同で人権・防災学習

相野谷小学校5・6年生と相野谷中学校1年生は2月20日、合同人権・防災学習を実施しました。

相野谷中学校では、3年間を見通した系統的な人権教育を進めており、1年生は「障がい者差別や男女差別」、2年生は「部落問題学習」、3年生は「外国人の人権問題」について、相野谷小学校では全学年で「出会い学習」を行っています。令和3年度からは、小学校と中学校が合同で、「人権尊重の地域づくり」を推進することを目的に、子どもと地域住民が一緒になって、人権・防災学習に取り組んでいます。

人権・防災学習では、児童生徒が高齢者や障がい者の人権の視点でも避難路における危険箇所などを考え、書き込んだ地図を基に、参加した地域住民に危険箇所を説明しました。

地域の方からは平成23年の紀伊半島大水害の体験を踏まえた浸水の危険箇所などを伝えていただき、相互に学習を深めました。



日ごろの成果を発表

⑥うど幼稚園が音楽発表会を開催

うど幼稚園は2月17日、まなびの郷で音楽発表会を開催しました。

音楽発表会は、ご家族の方に子どもたちの日ごろの練習の成果を見てもらうため毎年行われています。

園児たちは、鼓隊「ツバメ」や「名探偵コナン」、踊り「赤鬼と青鬼のタンゴ」や「よっちょれ」などを披露し、会場からは大きな拍手が送られていました。

Town topics
2 / 17



01・04. 踊り「赤鬼と青鬼のタンゴ」。
02. 踊り「よっちょれ」。
03. 鼓隊「名探偵コナン」。
05. ダンス「ドリーム」。



協定を交わした西田町長（左）と花尻支部長（右）

Town topics
2 / 22

県トラック協会南紀支部と災害時の物資輸送等に関する協定を締結

町は2月22日、一般社団法人三重県トラック協会南紀支部と「災害時における緊急物資輸送等に関する協定」を締結しました。

これは地震などの大規模災害時に物資輸送などの災害応急対策や復旧に関して、市町からの支援要請に円滑に対応することを目的として行われました。

締結式では、西田健町長、御浜町の大畑覚町長、熊野市の河上敢二市長、同トラック協会南紀支部の花尻和典支部長などが参加し、3市町長と協会がそれぞれ協定を締結しました。

花尻支部長は「被害規模によってどれだけのことができるかわからないが、災害時には輸送面で支援したい」と話していました。



工事説明会の様子

工事内容や安全対策などについて説明
一般国道42号新宮紀宝道路の説明会を開催

一般国道42号新宮紀宝道路の「ランプ橋上部工事」説明会が2月7日、「鶴殿南・中地区改良工事」説明会が3月8日に紀宝町福祉センター鶴殿事業所でそれぞれ開催されました。

新宮紀宝道路は、熊野川河口大橋を含む、新宮市あけぼの地区から紀宝町神内地区までの延長2.4キロの自動車専用道路で、令和6年秋の開通予定です。

工事説明会では、事業主体である国土交通省紀南河川国道事務所新宮建設監督官詰所の担当者から工事内容や道路規制、安全対策などが説明されました。

Town topics
2 / 7 · 3 / 8



産屋敷さん（左）、大嶋さん（中左）、谷口さん（中右）

Town topics

3 / 6

これからも命を守る活動を続けたい 津本自主防が防災まちづくり大賞を受賞

令和4年度の「第27回防災まちづくり大賞」で日本防火・防災会長賞を受賞した津本地区自主防災会の産屋敷誠会長と谷口昌宏前会長、大嶋やす子防災士が3月6日、町役場を訪れ、西田町長に県内で唯一受賞したことを報告しました。

津本地区自主防災会は、紀伊半島大水害後に発足し、幅広い世代を対象にした防災訓練や炊き出し訓練などを継続して開催し、地域の防災力向上に努めてきました。

2月28日に東京で開催された表彰式に出席した大嶋さんは「受賞するとは夢にも思いませんでした。これからも自分、家族、隣近所の大切な命を守る防災活動を続けたい」と話していました。



消防車両に乗りパレードに出発

春の全国火災予防運動で 防火パレードを実施

町は3月1日、春の全国火災予防運動の一環として、防火パレードを実施し、出発式には消防団員ら12人が参加しました。

これは火災が発生しやすい季節を迎えることに先駆け、町民の防火意識を高揚し、火災の発生を防止することを目的として行われました。

逢野統一団長が「まだ空気が乾燥する日が続いているので、パレードを通して防火意識を高めてもらいたい」とあいさつした後、全員が消防車両に分乗してパレードに出発し、町内を走りながら火災予防を呼びかけました。

Town topics
3 / 1

1

巨大地震対策に取り組む 専門家を交えたワークショップを開催

町は2月11日、「必ず来る 南海トラフ巨大地震・津波への備え」と題し、専門家による講演会とワークショップをまなびの郷で開催しました。

第1部では、地域防災研究センター長で愛知工業大学の横田崇教授、中央大学都市環境学科海岸・港湾研究室の有川太郎教授、京都大学経営管理学院の井上智夫客員教授が、それぞれ津波対策や津波避難行動支援アプリなどについて講演されました。

第2部では、町総合防災行政アドバイザーの松尾一郎先生にコーディネーターを務めていただき、津波対策の最初のモデルとしている鵜殿地区が、1~6組の6グループに分かれ、津波対策の現状課題についてのワークショップを実施しました。個人や地区でできる対策などについて今回出された意見は、整理して次回のワークショップで議論を深めていきます。



01. マップを見ながら避難所を確認。
02. 講演会の様子。



Town topics

2 / 11



不思議な宝さがしゲームをする参加者

Town topics

2 / 18

おもちゃ作りを通して科学のおもしろさに触れる 第3回わくわく科学教室を開催

町は2月18日、ふれあい会館で第3回わくわく科学教室を開催しました。

これはさまざまな実験を通して科学の不思議に触れ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたもので、今回は町内の小学生21人が、科学の仕組みを学びながら、ストローに翼を付けたロケットをスーパー・ボールと竹串で作った発射台に装着して飛ばす「すっとびロケット」や、魚などの絵を描いたクリアファイルに黒画用紙を挟み、白画用紙で作ったライトをかざして宝さがしをする「不思議な宝さがしゲーム」などのおもちゃを作りました。

子どもたちは、完成すると「すごい」などと言いながら、おもちゃ作りを通して科学のおもしろさに触っていました。

稽古の成果を存分に披露 文化協会が芸能発表会を開催

町文化協会は3月5日、まなびの郷で紀宝町芸能発表会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で発表会が中止となっていたため、今回は4年ぶりの開催となりました。

大正琴や舞踊、民謡、合唱、カラオケ歌謡など、21団体総勢220人の出演者たちは、待ちに待った舞台に立ち、日々の練習の成果を披露しました。

会場には、出演者同様に発表会を楽しみにしていた人々が集い、ほぼ満席となった客席からは、演目が終わる度に惜しみない拍手が送られ、出演者と来場者が一体となって、発表会を楽しんでいました。

Town topics

3 / 5



01. 潮騒コーラスによる合唱。
02. 三音会による民謡。



現場の声を直接聞くことを目的に 知事との円卓対話を開催

県と町は3月7日、「知事と市町長、県民との円卓対話を開催しました。

これは地域の諸課題について知事が地域に出向き、現場で直接話を聞くことを目的に行うものです。

飛雪の滝キャンプ場で行われた「知事と町長との円卓対話」では、①新宮紀宝道路の早期完成、紀宝熊野道路の工事着手、②人口減少対策、③浅里地区地滑り対策及び一般県道小船紀宝線浅里バイパス整備の3項目について意見交換し、課題解決に向け検討を進めました。

はぐくみの森で行われた「知事と県民との円卓対話」では、ママサークル「さくらんぼ」のメンバーとサークル活動や紀宝町で子育てに関して感じることなどについて、西田町長を交え積極的に意見交換を行っていました。



01. いちみ 一見知事と西田町長による円卓対話の様子。
02. ママサークル「さくらんぼ」のみなさん。

Town topics

3 / 7

7

はしゃぎっ子

みなみの し き
南野 陽輝ちゃん (鶴殿)令和2年4月14日生まれ
亮さん & 愛さんの三男

こんにちは、しきです♪いつも元気いっぱい、ちょっとワガママで大変だけど、これからもいっぱいかわいい笑顔を見せてね♪にいにとねえねとも仲よくね♥…お母さんから

す ず き じゅんな
鈴木 純菜ちゃん (鶴殿)令和2年4月30日生まれ
大史さん & 健さんの次女

お歌が大好きな純菜です！いろいろな歌に合わせて替え歌も披露してくれます♪お調子者で家族を笑わせてくれます。咲翔のおかげで毎日が楽しいです。ありがとう！これからも元気な咲翔でいてね♥…お母さんから

み や は ら さ く と
宮原 咲翔ちゃん (鶴殿)令和2年4月30日生まれ
克典さん & 方累さんの長男

やんちゃで甘えん坊な咲翔です。いつもおもしろいことをして、家族を笑わせてくれます。咲翔のおかげで毎日が楽しいです。ありがとう！これからも元気な咲翔でいてね♥…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども（令和2年6・7月生まれ）を募集します。ご希望の方は、広報係（☎33-0334）までご連絡ください。申込期限は4月28日（金）まで。

若い衆登場



- ◆ お仕事は？ 地域おこし協力隊として、熊野川体感塾で舟の操縦や整備、運営などをしています。都会から飛び込みわからないことだらけでしたがが、楽しく働けています。
- ◆ 趣味は？ ピアノを弾くことです。バンドを組んでいて、2週間に1回程度練習しています。
- ◆ 好きなタイプは？ 明るくて親切な人がタイプです。
- ◆ 旅行に行くとしたら？ ヨーロッパに行つて、街並みを散策してみたいです。
- ◆ 今 の目標は？ 木工の技術を高めて、いつか人に教えたいです。将来は、木工体験や家庭教師の経験を活かし、勉強なども学べる「学びの場」を提供したいです。
- ◆ 町にひとこと 紀宝町に住んで人の温かさをとても感じます。新しい人やものを受け入れることができる地域であつてほしいです。

北原潤希さん（北桧杖・30歳）

「学びの場」を提供したい!!



新富市三輪崎で生まれ育った僕ですが、紀宝町でも同じくらいの時間を過ごしました。子どものころは両親が共働きということもあり、紀宝町に住んでいた祖母の家で過ごして母の帰りを待つという日常を送っていました。祖母の家に行こうことに心がわくわくして、日々過ごしていました。

同時に安心できる場所だと幼いながらも感じていたことを覚えていました。近くの駄菓子屋に行ったり、やさしい祖母の昔の話を聞いたり、自分勝手な話を嫌がることなく聞いてもらつたり。少し大きくなつたときにはひとりで二輪崎から祖母の家まで自転車で行つた

こともありました。

そんな僕も大学を卒業して地元に帰つて結婚し、子どもができました。子どもが生まれ、親になつたとき、子どもにどんな人になつてほしいのか、どんな環境がいいのか悩みました。そこで妻と話をするとなかで、人にやさしく、心身ともに元気な子に育つてもらいたいね、という想いから、ふと思いついたのが昔感じたやさしい祖母の姿でした。子どものころに感じたわくわくできて、安心できる場所。僕にとってその場所は祖母が住んでいた場所ではないか、と感じるようになりました。

現在はいくつかの仕事を経て、紀宝町でたこ焼きのお店をさせていただき、祖母の住んでいた場所に家を建てさせてもらいました。お店をしてみると毎日さまざまな人と出会うことができます。なかなか会えない友人やご近所の方や遠くから

5月号は井田の大島正人さんです。岩崎さんからは、「いつも家族で買いに来てくれてありがとうございます！同じ地元同士これからもがんばりましょう。」

らわざわざ買いにきてくださる方、そして我が子の友だちにも会えることもあります。仕事をしているところがわかる環境は僕にとって幸い、少しでもお客様を通して知ることができます。我が家周囲の環境もわからず過ごしてしまうこともあります。今は紀宝町は僕にとって昔と変わらずわくわくとした、安心のできる場所であり続けてくれています。我が家にとっても、この紀宝町がそのように感じられる場所になつってくれることを願っています。



この町で楽しく暮らす岩崎さん一家

岩崎 功起さん（成川）

PROFILE

いわさき こうきさん

町内でたこ焼き屋を経営されている岩崎さん。「これからも人との繋がりを大切にいきたいです」と話していました。



4月

町の人口	- population -
令和5年2月末現在(前月比)	
人口	10,431 (+2)
男	4,916 (+8)
女	5,515 (-6)
世帯	5,206 (+9) (外国人を含む)

主な電話番号	- telephone -
役場総務課	(33) 0333
役場企画調整課	(33) 0334
役場総務課(防災対策室)	(33) 0335
役場産業振興課	(33) 0336
役場基盤整備課	(33) 0357
役場税務住民課	(33) 0337
役場環境衛生課	(33) 0338
役場福祉課	(33) 0339
役場みらい健康課	(33) 0355
役場出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
相野谷診療所	(34) 0011
町立図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鶴殿福祉センター	(32) 0957
子育て支援センター	(32) 4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-1119

おかげ間違えのないように!



音楽発表会でうどの幼稚園の園児が鼓隊「ツバメ」を演奏する様子です。これは演奏の最後の決めポーズを写した1枚なのですが、最後の最後まで真剣な表情で取り組む様子がうかがえますね。

お福祉・保育の「お話し」と相談

福祉・保育の仕事に興味のある方、就労をお考えの方を対象にハローワーク熊野とハローワーク尾鷲にて、相談を受け付けます。予約優先です

【予約方法】4月12日(水)までに、役場総務課まで電話予約
▼詳しくは、役場総務課(☎ 0597-225-1071)までお問い合わせください。

【日時】4月16日(日)
午前10時～午後3時
【相談電話番号】☎ 0597-225-1071

【予約方法】4月12日(水)までに、県保険医協会では、よい歯の日(4月18日)にちなんで、歯科医師による「歯のこと何でも電話相談」を開設します。相談は無料ですので、お気軽にお電話ください。

【日時】4月16日(日)
午前10時～午後3時
【相談電話番号】☎ 0597-225-1071

【予約方法】4月12日(水)までに、役場総務課まで電話予約
▼詳しくは、役場総務課(☎ 33-0333)までお問い合わせください。

【日時は20歳未満飲酒防止強調月間】4月は20歳未満飲酒防止強調月間です。20歳未満の者の飲酒は法律で禁止されています。令和4年4月に成年年齢は18歳に引き下げられましたが、お酒に関する年齢制限は、これまでどおり20歳のままであります。▼詳しくは、尾鷲税務署(☎ 0597-225-2222)までお問い合わせください。

【まどぐち国民年金】まどぐち国民年金は、産前産後の国民年金保険料が免除されます。次世代育成支援の観点から、国民年金第1号被保険者

が出産した際に、産前産後の国民年金保険料が一定期間免除されます。保険料が免除された期間も保険料を納付したものとして、老齢基礎年金の受給額に反映されますので、ぜひご利用ください。

【免除期間】出産予定日または出産日が属する月の前日から4か月間

【対象者】国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

【申請方法】役場税務住民課またはお近くの年金事務所に申請書を提出

※出産予定日の6か月前から

【対象】国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

【申請方法】役場税務住民課またはお近くの年金事務所に申請書を提出

※出産予定日の6か月前から

【対象者】国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

【申請方法】役場税務住民課またはお近くの年金事務所に申請書を提出

※出産予定日の6か月前から

【対象】国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

【申請方法】役場税務住民課またはお近くの年金事務所に申請書を提出

※出産予定日の6か月前

今昔物語

その55

紀州大水害（28年水害）の記録①

大里地区



昭和28年7月撮影



昭和30年ごろ撮影



現在

また、同年9月には台風13号が襲来するなど災害の多い年でしたが、これらの災害を経て鮎田水門の改修が行われるようになりました。

今回紹介する写真は、旧相野谷村役場で保管していたもので、相野谷橋付近の様子を撮影した写真です。川の水が橋げた近くまで迫ってきており、昭和30年ごろに撮影された平時の水位と比べ、明らかに高くなっていることがわかります。

また、同年9月には台風13号が襲来するなど災害の多い年でしたが、これらの災害を経て鮎田水門の改修が行われるようになりました。

おもしろい人になりたい？

私田原、かずのじゅうせつ教科の中でも国語が一番得意で、作文などを書くのが好きですが、かつたのじゃが、わかりやすく興味を持つしっかりとした文章を書くのは、むずかしこなと日々感じています。

また、住民の方にお会いするといふせつ〇〇やったね」と、ひとことの内容について話しかけていただけことがよくあります。最後まで聴んでくれてうれしかったんですね。それになると同時に、関西人の口が體が(?)おもしろいことを書かなければ勝手に自分でアレッシャーをかけながら書くのですが、書くのが苦しいときはあります。おもしろいことをペラッと思つても人は生まれ持った才能を發揮しないのでしょうか。私もワクワクして笑つていただけますが、センスのよふるいじゅうじゅを書いたくな、と想つて今日この題です。

(「メモ」→「トヘへの想せおだまだ続く 大森 葉央)



広報担当
大森じゅ。



山野 裕基

春を生むアート

ものやく寒い季節も終わりを迎えてやめましたね。寒がりな僕は毎日と向ひで1度以上の口は動かが鈍り、テンションが上がりないので、暖かい春の訪れは大歓迎です。

ただ、この季節は花粉症で悩まれてる人も多くはないかと思います。僕もやけに重くもあるせいで花粉症持ちで、特に今年は花粉の飛散量が多くて、ニュースで聞いた身構えていましたが、今のところおまつ外に出歩いてしませんが、少しでもひどい時はせどりせどりでは花粉症に悩まされぬ日々が続いますが、個人的には景色の移り変わりを一番楽しめた季節でもあるので、運動不足を解消するためにも、少しでも外に出歩いてうかれればと思ってます。

(この時期はトイレスンが手放せない 織野 裕基)

今昔物語

その55

紀州大水害（28年水害）の記録①

大里地区



昭和28年7月撮影



昭和30年ごろ撮影



現在

また、同年9月には台風13号が襲来するなど災害の多い年でしたが、これらの災害を経て鮎田水門の改修が行われるようになりました。

今回紹介する写真は、旧相野谷村役場で保管していたもので、相野谷橋付近の様子を撮影した写真です。川の水が橋げた近くまで迫ってきており、昭和30年ごろに撮影された平時の水位と比べ、明らかに高くなっていることがわかります。

また、同年9月には台風13号が襲来するなど災害の多い年でしたが、これらの災害を経て鮎田水門の改修が行われるようになりました。

おもしろい人になりたい？

私田原、かずのじゅうせつ教科の中でも国語が一番得意で、作文などを書くのが好きですが、かつたのじゃが、わかりやすく興味を持つしっかりとした文章を書くのは、むずかしこなと日々感じています。

また、住民の方にお会いするといふせつ〇〇やったね」と、ひとことの内容について話しかけていただけことがよくあります。最後まで聴んでくれてうれしかったんですね。それと同時に、関西人の口が體が(?)おもしろいことを書かなければ勝手に自分でアレッシャーをかけながら書くのですが、書くのが苦しいときはあります。おもしろいことをペラッと思つても人は生まれ持った才能を发挥しないのでしょうか。私もワクワクして笑つていただけますが、センスのよふるいじゅうじゅを書いたくな、と想つて今日この題です。

(「メモ」→「トヘへの想せおだまだ続く 大森 葉央)

ものやく寒い季節も終わりを迎えてやめましたね。寒がりな僕は毎日と向ひで1度以上の口は動かが鈍り、テンションが上がりないので、暖かい春の訪れは大歓迎です。

ただ、この季節は花粉症で悩まれてる人も多くはないかと思います。僕もやけに重くもあるせいで花粉症持ちで、特に今年は花粉の飛散量が多くて、ニュースで聞いた身構えていましたが、今のところおまつ外に出歩いてしませんが、少しでもひどい時はせどりせどりでは花粉症に悩まされぬ日々が続いますが、個人的には景色の移り変わりを一番楽しめた季節でもあるので、運動不足を解消するためにも、少しうでも外に出歩いてうかれればと思ってます。

(この時期はトイレスンが手放せない 織野 裕基)